

第93回(平成28年11月度)ウォーキング同好会の報告

紅葉シーズンの最盛期を迎え、今回も「米泉湖周辺のウォーキング」(湖畔周辺:約5km)を11月19日(土)に実施。当日は、生憎の曇り空の中、時計回りに米泉湖駐車場を出発し、米泉湖周辺の紅葉などを眺めながらのウォーキングを実施。

※米泉湖はロックフィルダム建設に伴って水没した米泉峽にちなんで名付けられ、湖の周りには一般から公募した詩、短歌、俳句が刻まれた文学碑プロムナードがあります

※平成3年に22年の歳月をかけて造られた末武川ダムは水没した米泉峽にちなんで米泉湖と命名

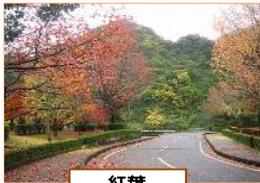
- 10時00分：米泉湖の駐車場に集合し、時計回りに文学碑プロムナード方面に向けて出発。
- 10時40分：河内神社(市の境界にある)に到着。★市によって草刈りの整備状況に相違あり
- 11時25分：さくらの丘公園の展望台に到着し、東屋で談笑しながら昼食。
- 11時50分：昼食後、米泉湖駐車場方面に向けて出発。
- 12時00分：現地を解散。(本日の万歩計：9,500歩、参加者：9名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

AYSA交流啓発・健康福祉部会
(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



星野哲郎の詞



紅葉



河内神社



ウォーキング中



米泉湖



参加者の皆様



紅葉



参加者の皆様



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中



東屋で昼食

<参考①>石碑(夕霧淵跡の碑)に刻んであった碑文
・この地に高さ三間の滝があり、夕方にはその淵より良く霧が立ち昇ることから、村人は古来よりこの淵を夕霧の淵と呼び、河内神社の信仰と併せ、長く親しまれてきた。

<参考②>星野哲郎の詩(「山」):北島三郎が作曲
・流れる雲の移り気よりも.....
.....おれもなりたい 山をみた



夕霧淵跡の碑



さくらの丘

次回(第94回)のウォーキングは、平成28年12月17日(土)に実施予定です